

「自己資本の構成に関する開示事項」

〈みずほ銀行〉
平成28年6月末

【連結】 (単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	平成28年6月末	経過措置による 不算入額	平成28年3月末	経過措置による 不算入額
普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目 (1)					
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	6,000,953		5,886,135	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	3,663,684		3,664,151	
2	うち、利益剰余金の額	2,337,269		2,502,357	
1c	うち、自己株式の額 (△)	-		-	
26	うち、社外流出予定額 (△)	-		280,373	
	うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	-		-	
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	848,606	565,737	893,281	595,520
5	普通株式等Tier1資本に係る調整後非支配株主持分の額	282		284	
	経過措置により普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	13,802		13,868	
	うち、非支配株主持分等に係る経過措置により普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額	13,802		13,868	
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額 (イ)	6,863,644		6,793,568	
普通株式等Tier1 資本に係る調整項目 (2)					
8+9	無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	303,565	202,376	294,191	196,127
8	うち、のれんに係るもの (のれん相当差額を含む。)の額	23,385	15,590	25,663	17,108
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	280,179	186,786	268,527	179,018
10	繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	5,273	3,515	5,546	3,697
11	繰延ヘッジ損益の額	122,715	81,810	98,076	65,384
12	適格引当金不足額	25,546	17,003	17,462	11,608
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	-	-
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	1,397	931	1,419	946
15	退職給付に係る資産の額	238,827	159,218	234,596	156,397
16	自己保有普通株式 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-	-	-
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	-	-	-
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	-	-	-	-
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに 関連するものの額	-	-	-	-
20	うち、無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に 関連するものの額	-	-	-	-
21	うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に 関連するものの額	-	-	-	-
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに 関連するものの額	-	-	-	-
24	うち、無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に 関連するものの額	-	-	-	-
25	うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に 関連するものの額	-	-	-	-
27	その他Tier1 資本不足額	-	-	-	-
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額 (ロ)	697,326		651,293	
普通株式等Tier1 資本					
29	普通株式等Tier1 資本の額 (イ) - (ロ) (ハ)	6,166,317		6,142,275	
その他Tier1 資本に係る基礎項目 (3)					
30	31a その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-		-	
	31b その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	-		-	
	32 その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	300,000		300,000	
	特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	-		-	
34-35	その他Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	25,368		26,922	
33+35	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる 額	577,504		881,276	
33	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	577,504		881,276	
35	うち、銀行の連結子法人等 (銀行の特別目的会社等を除く。)の発行する資本調 達手段の額	-		-	
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	△ 13,898		△ 9,898	
	うち、為替換算調整勘定の額	△ 13,898		△ 9,898	
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (ニ)	888,974		1,198,300	
その他Tier1 資本に係る調整項目					
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	-
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	-
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	-
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	88,200	58,800	88,200	58,800
	経過措置によりその他Tier1資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	11,320		8,691	
	うち、のれん相当額	2,805		2,870	
	うち、企業結合等により計上される無形固定資産相当額	-		-	
	うち、証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-		-	
	うち、内部格付手法採用用において、期待損失額が適格引当金を上回る額の50% 相当額	8,515		5,820	
42	Tier2 資本不足額	-		-	
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額 (ホ)	99,520		96,891	

【連結】

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	平成28年6月末	経過措置による 不算入額	平成28年3月末	経過措置による 不算入額
その他Tier1 資本					
44	その他Tier1 資本の額 ((ニ) - (ホ)) (ヘ)	789,454		1,101,409	
Tier1 資本					
45	Tier1 資本の額 ((ハ) + (ヘ)) (ト)	6,955,771		7,243,685	
Tier2 資本に係る基礎項目 (4)					
46	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-		-	
	Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	-		-	
	Tier2 資本調達手段に係る負債の額	641,660		493,552	
	特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	-		-	
48-49	Tier2 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	5,736		6,109	
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	913,440		953,578	
47	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	913,440		953,578	
49	うち、銀行の連結子法人等(銀行の特別目的会社等を除く。)の発行する資本調達手段の額	-		-	
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	6,050		5,670	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	6,050		5,670	
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	-		-	
	経過措置によりTier2 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	306,263		333,531	
	うち、その他有価証券の連結貸借対照表計上額から帳簿価額を控除した額の45%相当額	267,643		294,565	
	うち、土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	38,619		38,965	
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額 (チ)	1,873,150		1,792,441	
Tier2 資本に係る調整項目					
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	-		-	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-		-	
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-		-	
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段の額	177,000	118,000	177,000	118,000
	経過措置によりTier2 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	80,100		78,859	
	うち、金融機関等の資本調達手段の額	71,585		73,038	
	うち、内部格付手法採用行において、期待損失額が適格引当金を上回る額の50%相当額	8,515		5,820	
57	Tier2 資本に係る調整項目の額 (リ)	257,100		255,859	
Tier2 資本					
58	Tier2 資本の額 ((チ) - (リ)) (ヌ)	1,616,050		1,536,582	
総自己資本					
59	総自己資本の額 ((ト) + (ヌ)) (ル)	8,571,821		8,780,267	
リスク・アセット (5)					
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額	395,943		388,000	
	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)に関連するものの額	186,786		179,018	
	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)に関連するものの額	3,515		3,697	
	うち、退職給付に係る資産に関連するものの額	159,218		156,397	
	うち、金融機関等の資本調達手段に関連するものの額	46,422		48,886	
60	リスク・アセットの額の合計額 (ロ)	55,906,556		56,771,031	
連結自己資本比率					
61	連結普通株式等Tier1 比率 ((ハ) / (ヲ))	11.02%		10.81%	
62	連結Tier1 比率 ((ト) / (ヲ))	12.44%		12.75%	
63	連結総自己資本比率 ((ル) / (ヲ))	15.33%		15.46%	
調整項目に係る参考事項 (6)					
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	521,357		614,900	
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	108,862		109,354	
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		-	
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	31,030		19,349	
Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (7)					
76	一般貸倒引当金の額	6,050		5,670	
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	23,971		23,844	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-		-	
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	286,916		293,660	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (8)					
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	881,276		881,276	
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-		163,841	
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	966,467		966,467	
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-		-	